

令和6年度 大阪狭山市公の施設の指定管理者 評価結果表

施 設 名	大阪狭山市立コミュニティセンター
指定管理者	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
指 定 期 間	令和6年4月1日～令和8年3月31日（2年間）
所管部署名	市民生活部 市民窓口グループ
指定管理料	29,671,924円（令和6年度決算額）

1. 指定管理の概要

(1)指定管理施設の概要

所 在 地	大阪狭山市大野台二丁目1番5号
事 業 内 容	市民相互の多様な交流を促進することにより、コミュニティ意識の高揚を図り、活力ある住みよい地域社会の形成に寄与するとともに、市民サークル・グループなどの会議、練習、講習会などの場の提供を行う。
施 設 内 容	1 階：エントランスホール、コミュニティスペース、事務所 2 階：談話室、トレーニングルーム、フィットネスルーム シャワールーム(男・女)、更衣室(男・女) 3 階：多目的室(1)、プレイルーム(幼児室)、和室、音楽室、創作室 4 階：会議室、大会議室、多目的室(2)、控室 地階：駐車場

(2)指定管理者の概要

団 体 名	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
所 在 地	大阪市西区南堀江一丁目12番19号四ツ橋スタービル9階
主 な 事 業	・施設管理及び運営業務 ・給食業務 ・学童／放課後クラブ運営 ・図書館業務 ・人材派遣業務 ・寮／保養所管理業務 ・管理サービス業務 ・ビルメンテナンス業務／警備業務

2. 評価の結果

評 価 項 目	評価点	
	一次評価 (指定管理者 の自己評価)	二次評価 (市の評価)
1. 市民の平等利用、サービス向上、利用促進について		
(1)市民の平等利用、サービスの質の維持・向上について	4	4
(2)施設の利用促進について	3	3
2. 適正な管理運営について		
(1)管理運営の実施状況について	3	3
(2)安全対策、危機管理体制について	4	4
3. 管理経費の縮減等について		
(1)指定管理に係る費用について	3	3
(2)経費の縮減に向けた創意工夫について	4	3
4. 課題への対応について		
(1)提案内容や改善すべき点への対応について	3	3
合 計	24	23
【総合評価】	A	A

3. 「2」における評価の理由

指定管理者 の自己評価	優れていた点 - 指定管理 1 年目として、『サービスの質の向上』、『利用者の満足度向上』、『美観維持・安全衛生の確保』を基本方針に掲げて、管理業務を行い、無事に 1 年を終えることが出来た。 - ニュータウン連絡所と日々の情報共有や定例連絡会を開催する等、密接に連携することにより、施設維持管理業務や課題対応を迅速かつ円滑に進めることが出来た。 - 施設の老朽化に関しては、巡回点検により要修繕箇所の早期発見に努め、応急処置や修繕は迅速に対応し、利用者に迷惑をお掛けしないように努めた。 - 危機管理やサービス性向上の観点から、動線を確保しつつロビーやコミュニティスペース等のレイアウト変更を積極的に行い、死角削減や巡回に努めた。また、年度途中から人員配置を見直し、防犯、防災が手薄になることが無いように体制を整えた。 - CS向上のために、施設ごとの利用者全員を対象にしたアンケートを順次実施し、課題や利用者ニーズをきめ細かく把握することに努めた。ロビーのチラシやパンフレットの配架を見やすいように充実させたり、コミュニティスペースに自習スペースを確保するなど指定管理者の範疇で実行可能なものから順次迅速に対応しサービス向上に努めた。
----------------	--

	改善すべき点 ・ 共有スペースについて、エリア整備や死角削減を行ったので、次年度以降は、更なる有効活用や利用者促進に努めたい。
	提案内容、前年度の改善すべき点への対応 ・ サークル主催者等の高齢化が進み、活動の継続が難しくなっているサークルがある。このような状況を踏まえ、利用促進については、従来の広報活動に加えて、地域性や利用者ニーズを汲み取り、自主事業を増やして認知度を上げ、その結果、利用促進につなげていけるように努めたい。 ・ 利用者アンケートは継続して行い、PDCA サイクルを実践し、利用者からの課題や提案をきめ細かく吸い上げ、真摯に対応していく。
市 の 評 価	優れていた点 ・ 利用者のニーズを随時把握して積極的に改善を行い、サービスを向上させた。 ・ 防犯・防災及び老朽化する施設の維持管理の観点からも積極的に改善及び対応を行った。
	改善すべき点 ・ 自主事業についても、市民の新たなニーズを汲み取り、効率的かつ合理的に実施されたい。 ・ 自主事業以外での施設の利用者の増加についても、さらに取組まれたい。
	提案内容、前年度の改善すべき点への対応 ・ 指定管理者となって1年間の経験で得た市民ニーズの把握を踏まえ、さらなる工夫を凝らした提案とその実現を期待する。